

## 大型回転台 LC型

このたびは、ユニオンスチール大型回転台LC型をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品は、天板に物を載せた状態で作業者の使いやすい位置に天板を回転させることが出来る為、製品・部品の組み立てや金型のメンテナンス等にご使用いただけます。オプションで脚や回転ストッパーも取り付け可能で、作業者への負担軽減や作業効率のアップにご活用いただける製品です。

**均等静止荷重 80kg**

※均等静止荷重とは、天板の表面に均一に荷重をかけた場合に耐えられる重さの合計量をいいます。  
 ※表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

### 安全上のご注意 必ずお守り下さい。

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



#### 警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■ **表示荷重以上の荷重をかけないで下さい。**

回転台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■ **側面や正面から大きな力をかけないで下さい。**

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■ **用途以外には使用しないで下さい。**

用途以外に使用しますと、怪我の原因になります。

■ **不安定な場所に設置しないで下さい。**

転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■ **回転台に足をかけたり、乗ったりしないで下さい。**

転倒したり、積載物が落下して、怪我をする恐れがあります。

■ **勢いよく回さないで下さい。**

回転するときは、ゆっくり回して下さい。勢いよく回すと、積載物が飛び出し怪我をする恐れがあります。



#### 注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■ **屋外や水のかかる場所に設置せず、また濡れた物を置かないで下さい。**

回転台にサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■ **表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。**

回転台が破損・変形し、怪我をする恐れがあります。

■ **回転台を改造しないで下さい。**

回転台が不安定になり、危険です。また、思わぬ事故の原因になります。

■ **回転部に指を入れしないで下さい。**

指を挟んだり、怪我をする恐れがあります。

### 仕様

**均等静止荷重 80kg**

| スチール天板     | 外径(mm)×高さ(mm) | ゴムマット張天板              | 外径(mm)×高さ(mm) | 帯電防止マット張天板 | 外径(mm)×高さ(mm) |
|------------|---------------|-----------------------|---------------|------------|---------------|
| LC-90-80F  | φ860×76       | LC-90-80G5            | φ860×81       | LC-90-80DA | φ860×78       |
| LC-120-80F | φ1160×76      | ※完成品の為、組み立てる必要はありません。 |               |            |               |

#### 脚付(LC-K500)

| スチール天板      | 外径(mm)×高さ(mm) | ゴムマット張天板          | 外径(mm)×高さ(mm) | 帯電防止マット張天板  | 外径(mm)×高さ(mm) |
|-------------|---------------|-------------------|---------------|-------------|---------------|
| LC9080F-K5  | φ860×500      | LC9080G-K5        | φ860×500      | LC9080DA-K5 | φ860×500      |
| LC12080F-K5 | φ1160×500     | ※裏面を参照して組み立てて下さい。 |               |             |               |

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡しく下さい。  
 ※この取扱い説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

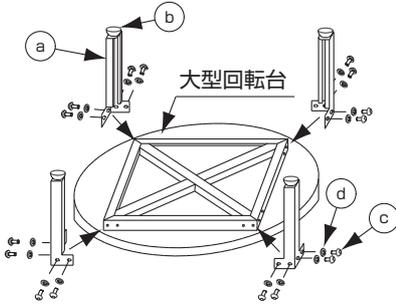
# LC型 脚付大型回転台・回転ストッパー 組立説明図

組み立てる前に梱包内容が全て揃っているか、ご確認ください。\*万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

**※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組み立てて下さい。**

| 部品明細                    | LC-K500                 | H=500超の場合                                   |
|-------------------------|-------------------------|---|
| ①脚…4本<br>(⑥アジャスター付)     | ①脚…4本<br>(⑥アジャスター付)     | ①脚…2本<br>(⑥アジャスター付)                         |
| ②ボタンボルト…16本<br>(M6×15)  | ②ボタンボルト…16本<br>(M6×15)  | ②ボタンボルト(M6×15)<br>LC-90…18本<br>LC-120…20本   |
| ③六角レンチ…1本<br>(対辺4)      | ③六角レンチ…1本<br>(対辺4)      | ③六角レンチ…1本<br>(対辺4)                          |
| ④SW…16個<br>(スプリングワッシャー) | ④SW…16個<br>(スプリングワッシャー) | ④SW…(スプリングワッシャー)<br>LC-90…18個<br>LC-120…20個 |
|                         |                         | ⑤下横棧<br>LC-90…1本<br>LC-120…2本               |

## LC-K500 組立手順



- 1 大型回転台の裏面を上に向けて置き、脚①の穴を大型回転台の角のナット位置に合わせ、ボタンボルト②とSW④で仮止めし、六角レンチ③でしっかり締め付けて下さい(4カ所)。残り3本の脚①も同様にに取り付けて下さい。
- 2 組み立てた状態で脚付大型回転台を起し、任意の場所に設置して、アジャスター⑥で水平調節を行い、脚4本が床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。

## H=500超の場合 組立手順

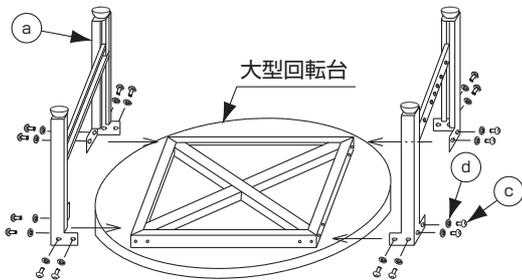


図-1

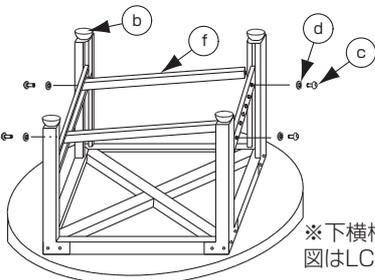


図-2

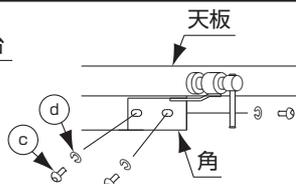
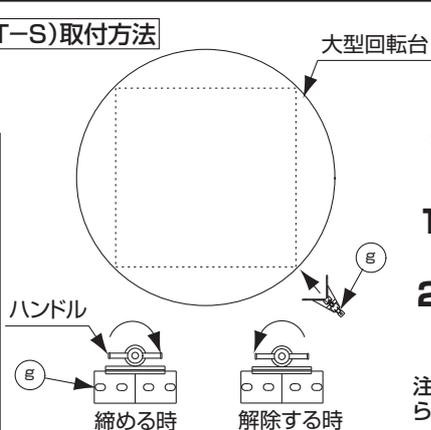
※下横棧はLC-90が1本、LC-120が2本  
図はLC-120

- 1 図-1のように大型回転台の裏面を上に向けて置き、脚①の穴を大型回転台の角のナット位置に合わせ、ボタンボルト②とSW④で仮止めして下さい(8カ所)。もう1本の脚①も同様にに取り付けて下さい。
- 2 図-2のように下横棧⑤を脚①の下棧にはめ込み(LC-90は1本、LC-120は2本)、LC-90は中央の、LC-120は両端の穴に合わせ、外側からボタンボルト②とSW④で仮止めして下さい(下横棧⑤1本につき2カ所)。
- 3 仮止めした全てのボタンボルト②を、六角レンチ③でしっかり締め付けて下さい。
- 4 組み立てた状態で脚付大型回転台を起し、任意の場所に設置して、アジャスター⑥で水平調節を行い、脚4本が床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。

## 回転ストッパー(LCTT-S)取付方法

### 部品明細

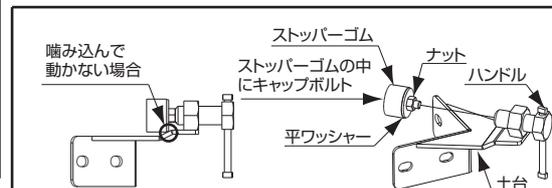
- ⑧回転ストッパー…1個
- ⑨ボタンボルト…4本  
(M6×15)
- ⑩SW…4個  
(スプリングワッシャー)
- ⑪六角レンチ…1本  
(対辺4)



※脚付の場合は回転ストッパー⑧・脚①・角を一緒に止めて下さい。

- 1 回転ストッパー⑧の穴を、大型回転台の角のナット位置に合わせ、ボタンボルト⑨とSW⑩で仮止めし、六角レンチ⑪でしっかり締め付けて下さい(4カ所)。
- 2 回転をストップさせる時はハンドルを時計回りに、解除する時は反時計回りに回して下さい(指を挟まないように注意)。

注)反時計回りに回し過ぎると、土台にストッパーが噛み込んでハンドルが固くなり、回らなくなる恐れがあります。その場合は無理に回さず、下記を参考に分解して下さい。



- 1 ストッパーゴムの中のキャップボルトを六角レンチ(対辺5)で緩めて、ストッパーゴム・平ワッシャー・ナットのセットを取り外して下さい。
- 2 ナットが緩んでいれば、六角レンチ(対辺5)とスパナ(対辺10)で締めして下さい。
- 3 ハンドルを時計回りに回して、ストッパー取付面を前に出して下さい。
- 4 ストッパーゴム・平ワッシャー・ナットのセットを、六角レンチ(対辺5)で取り付けて下さい。

製造元 **ユニオンスチール株式会社**  
〒584-0022 富田林市中野町東2-5-36

電話 (0721)25-4603 番(代)  
<http://www.unionsteel.co.jp>

日本製